















埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社ハイクレー）取組報告

令和2年10月23日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県久喜市南5-4-41		
電話	0480-23-3809	URL	http://www.highclay.co.jp
業種	総合工事業	従業員数	25名
事業内容	浄水発生土を利用した不溶性土壌改良材を用いた工事及び販売		

2 取組概要

No.	取組内容、成果、PRポイント等	SDGsのゴール
1	浄水場で通年において発生し、産業廃棄物として処分される浄水発生土を、グラウンド用土壌改良材の原料として有価有効利用し、製品製造、工事利用を全国に普及することで、全国の浄水場から発生する廃棄物量削減の累積をはかる。	   
2	浄水発生土から製造した改良材（自社開発商品）を用いたソイレックス工法により、耐用年数に達したグラウンドの既設舗装土の廃棄、新土との入れ替えを行う既存工法から、現地土を再利用（既設土の土壌改良）したグラウンド改修を行うことが可能となる。そのことにより、工事現場から発生する廃棄残土を削減すると共に新土の利用が削減でき、工期短縮、運搬車両削減、大気汚染軽減、廃棄場所の削減、バージン材使用の削減などの省エネ効果、Co2削減効果の累積をはかる。	    
3	SLX-T工法（弊社特許工法…浄水発生土を原料とする製品を使用）の特性（施設本来の機能、用途を阻害することなく、雨水貯留機能、排水機能に優れた設備化が可能）を利用した雨水貯留施設（学校校庭、公園、スポーツ施設など）の採用実績を全国に拡大することにより、工事現場から発生する廃棄残土の削減と共に新土の利用が削減でき、工期短縮、運搬車両削減、大気汚染軽減、廃棄場所の削減、バージン材使用の削減などの省エネ効果、Co2削減効果の累積をはかる。	    
4	全社員に環境SDGs教育を実施継続し、社内の理解を深めると共に、事業活動、社会貢献活動において持続的な取り組みとして社内に浸透させる。	